



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
JAPAN EAST REGION TOHSHIN DISTRICT
TOKYO MACHIDA COSMOS



東京町田コスモスワイズメンズクラブ

TO ACKNOWLEDGE the DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT.

「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う。」

2025年11月号

THE COSMOS

Chartered in May 1996

第352号

【今月のことば】



そして弟子たちに言われた、「収穫は多いが、働き人が少ない。だから、収穫の主に願って、その収穫のために働き人を送り出すようにしてもらいなさい」

～新約聖書 マタイによる福音書9章37節～
(チャブレン 平本善一選)

2025～2026年度主題

クラブ会長
山口和彦 (町田コスモス)

主題：現実を見すえ、ユースのために着実な一歩を！
スローガン：共に未来を創ろう！

東新部部長
深尾香子 (多摩スマイル)

主題：「考えること」を止めないで進もう！
スローガン：棚卸と原点回帰。評価から展望へ。

東日本区理事
山下 真 (十勝クラブ)

主題 『ワイズのらしさ再発見』
スローガン Change！

アジア太平洋地域会長
田上 正 (熊本むさしクラブ)

主題 『信念と愛を持って行動しよう！』
スローガン YMCA、ユースと共に地域社会に貢献しよう！

国際会長
Edward Ong (シンガポール)

主題 『信念、愛、行動』
スローガン 『共に、より強く』

【11月の強調テーマ】

BFiGO/STEP

2025年11月第二例会

日時 2025年11月20日 (木) 17:30～19:30

(11月6日第一例会は事務会になります。)

場所 玉川学園コミュニティーセンター 2F多目的1A

オンラインする場合は、末頁のURLをなぞって、URLの窓に貼り付けてください

設営：加藤、受付：富樫 進行司会：加藤

17:00集合設営、17:30～Fellowship 軽食

開会点鐘 会長 山口和彦
ワイズソング 一同
モットー、ワイズ信条 司会
今月のことば・感謝の祈り 平本善一
ゲストビジター紹介 会長 山口和彦
会長挨拶 一〇一

卓話タイトル 第15代総主事
VISION2030を基本とした (代表理事)
東京YMCA運営方針 星野太郎氏

YMCAニュース・アピール 担当主事 諏訪治邦
諸報告 書記 他
ハッピーバースデー 会長 山口和彦
にこにこ献金 ドライバー
集合写真・献金報告 司会、会計
閉会点鐘 会長 山口和彦

巻頭言

町田コスモスクラブ会長
山口 和彦ワイズ



秋が来た、涼しき心地よき秋が来た、嗚呼愛すべき秋よ。老が来た、静かなる黙示(しめし)に富める老が来た、嗚呼楽しき老よ。(内村鑑三より)

高齢になると、何十年分の自分の人生を振り返り、ああ、あれはこういうことだったんだなあ、と妙に納得し新たな気づき

を得る、ということがあり、それは楽しいことでもあります。現役の頃は目先のことを必死に追いかけて、望み、試み、くじけ、また挑み、といった日々でした。いくつかあった人生の分岐点で、違う方へ行っていたらどうなっていただろう、などとは決して振り返ることはしません。分岐点で今に至る方に来たのは導きだったから、と思うからです。その導きの意味に気づかされた時、おのずから、これから何をなすべきか、それぞれに示されるのだと思っています。示されたことを、冬が来るまでのそんなに長くはない期間に、遠い先を見すえながら、ゆったりとやっていこうと思っています。

11月Happy Birthday：該当の方はいません

10月データ	在籍	8 名	例会出席	メン	5 名	BFポイント		町田コスモス	
	出席	7 名		メーキャップ	0 名	切手	0 g	にこにこ	6,100 円
				出席率	62.5 %			累計	22,970 円
				メネット	0 名				
				ゲスト ビジター	2 名	累計	0 g		

例会卓話者

第15代総主事（代表理事）星野太郎さん紹介



プロフィール

星野さんは1992年4月に東京YMCAに入職され、武蔵野センター（西東京）や江東センターでプログラムディレクターとして若者・地域に根ざした活動に携わられました。その後1999年4月には1年間インターンとしてカナダ・

トロントYMCAのキャンパススタッフを経験され、帰国後に国際奉仕センター、野外・環境教育部門に配属され、野外教育・キャンプ・国際交流の現場を経験されました。2008年4月に東京YMCAへ帰任してからは社会体育・保育専門学校の事務長、野外教育センターの主任主事、財務部・会員部・国際協力部など多岐にわたる部門を歴任されたあと、2025年4月1日付で第15代総主事・代表理事に就任されました。

我が町田コスモス例会にて卓話されることに感謝し、150周年ビジョンのお話を聴き、今後のクラブ活動に反映したく存じます。

10月第一例会

日時：2025年10月2日（木）17：30～19：30

場所：玉川学園コミュニティセンター 2F多目的1A

出席者：（7名）榎藤徳彦（副会長）、富樫紀代美（会計）、加藤祐一（書記）、山口和彦（会長）、諏訪治邦（担当主事）ゲスト：大山綱夫（山口会長のご友人）ビジター：綿引康司（東京多摩スマイル）

例会前のフェローシップでは、軽食をとりながら準備を進める方、ゲストと談笑する方など、和やかな雰囲気ですリラックスした時間を過ごしました。



この日の例会では、学校法人日本聾話学校きこえの学校ライシャワー学園副校長・瀬底正嗣さんをお迎えし、聴覚障がい児の教育について貴重なお話を伺いました。ライシャワー学園は、

ライシャワー夫妻と宣教師クレマ女史が設立した日本で唯一の私立聾学校で、「聴いて・話し・歌い・楽しく学び、心を育てる」教育を実践されています。瀬底さんは、聴覚障がいを「神様から与えられた恵みのトゲ」と捉え、子ども一人ひとりの命そのものを喜び、成長の過程を共に喜びこの大切さを語られました。

訓練的な発音指導ではなく、相互の思いを受け止め合う「インタラクション（共感的関わり）」を通して、子どもたちが自然に言葉を獲得していく教育の姿勢に深く感銘を受けました。

また、コロナ禍を経て入園希望者が減少する中、働く保護者のための預かり保育や、専門スタッフによる早期支援の取り組みを新たに始められたことも紹介されました。町田市野津田の自然豊かな環境の中で、親子が共に支え合いながら学ぶ場づくりを目指しておられるとのことでした。

さらに、聴覚に関する長年の知見を生かし、耳鼻科診療所の開設にも挑戦されているとのこと。出席者一同、教育と医療の連携による未来への展望を感じました。

例会はオンラインでの参加者も含めて円滑に進行し、終始温かな雰囲気になりました。瀬底さんの卓話を通じて、私たちは「共感する力」が人を育てる原点であることを改めて学ぶ機会となりました。（記 加藤）



第二例会報告

日時：2025年10月16日（木）17：30～19：30
場所：玉川学園コミュニティセンター 2F多目的1A

出席者：（5名）山口和彦（会長）、権藤徳彦（副会長）、富樫紀代美（会計）、加藤祐一（書記）、諏訪治邦（担当主事）

10月第二例会は山口会長の欠席の中、山口会長に電話で連絡を取り合い、進行いたしました。

11月20日の第二例会で東京YMCA総主事星野太郎さんを卓話者としてお招きすることから、11月6日を事務会にし、第二例会の日、20日を例会日にしました。呼びかけを多摩スマイルをはじめ、西クラブ・たんぽぽクラブ・武蔵野多摩クラブにしており、ビジターとの対話、リモート参加が予想されます。なお、ブリテン発行は11月6日をめざします。

町田YMCAの活動として10月27日ボランティア研修会が予定されており、チラシが出来上がっています。広報については東京YMCAの広報に報告し、連絡を取り合うことにしました。また12月13日（土）に原町田教会の会場を予約したとのこと。この「市民クリスマス」を第一例会にすることにしました。歌手をお招きする計画があり、権藤ワイズが調整を行っています。

東新部会則の改正の賛否についてクラブ毎に月末で集計することとのこと。トロイカ制を廃止し副部長の新設案があり、山口会長が取りまとめることになりました。山口会長からは健康ファンドへの入金があるとの報告がありました。



「150周年ビジョン」の主なポイントを知っておこう！

▼ユースが輝く場をつくる：若者が自らの可能性を実感し、地域・世界に貢献できる場の創出。

▼地域とともに歩む：地域社会のニーズに応え、地域と共生・協働していくYMCAの新しい姿。

▼多様性を大切にする：国籍・文化・世代・背景の異なる人々が互いに尊重し合う環境づくり。

▼子どもの未来のために環境を守る：野外教育・環境教育の分野を通じて、「生きる力」「自然と共にある力」を育てる。

▼組織基盤を強くする：変化の激しい社会の中で、YMCA組織自体を堅牢に、柔軟に、持続可能にしていく。

山口和彦さん（会員部運営委員）東京YMCA機関紙10月号に赤三角に掲載されました。

かつてYMCAにかかわったメンバー、リーダー、スタッフ、約40名が元目黒YのOGOBの呼びかけで7月、山手センターに集まった。50年ぶりに再会する者もいた。共に食べ歌うだけの会のはずだった。

▼しかし50年前、短い時間を共有したことがその後の人生に確かな影響をインプリントしていた。障がい児施設での高校生ワークキャンプに参加したメンバーは、障がいを持つ子の母として、この施設を家族で再訪していた。

▼3年前に天に召された本行元主事の縁で、同盟のウクライナ避難者支援活動にOGOBが参加している。同盟の横山さんの呼掛けに多くの募金が集まった。

▼ミュージシャンから牧師になった者、介護施設長、いのちの電話事務局長はじめ、実際に社会貢献してきた者もいれば、私のような平凡な生活者もいるが、思いの方向は一致していると感じられた。

▼今、ユースに向き合って活動している方々に伝えたい。「ユースに真剣に向き合うあなた方の姿勢は、彼らの人生の方向に必ず影響を与える」と。YMCAのユースへの取組みは“今”だけでなく“未来”に向けての重要な活動であると実感している。（機関誌「東京YMCA」10月号より許可を得て転載）

ベテランティアフォーラム2025 第28回ボランティア研修会報告

権藤副会長が長年、町田YMCAの活動として熱心に続けてこられた「ベテランティアフォーラム」のボランティア研修会が、第28回を迎えました。今回は、私、加藤がチラシ作成を担当し、第3部では講師としても登壇させていただきました。

ワイズメンの参加をはじめ、町田地域からの参加もあり、開かれた研修会になりました。テーマは、豊かな生きがい『ボランティアのすすめ』（町田ボランティアセンター長 小林 稔明さん）、守られて役立つ『障がい者手帳の申請手続きと要点』（社会福祉士/精神保健福祉士 峰 毅ワイズ）、在宅避難生活の知恵と工夫『災害時の食事を"カトー折り"で楽しく』（保土ケ谷区民会議災害分科会座長 加藤祐一）でした。楽しくも有意義な時間になりました。味の素株式会社からも「どんなときもレシピ集」資料提供があり、好評でした。感謝です。13時30分から16時までの約2時間半、充実した研修のあと、修了証をいただきました。



在京クラブ会長会報告 会長 山口和彦

東京YMCAを支える在京12クラブの会長会が10月29日にリモートで開かれました。

今回は10クラブが参加し、東京YMCA会員部からは熊沢さんが参加し報告してくださいました。9月に行われたチャリティーランでは450万円のお金が集まり、経費を除いた分が障がい児のための活動に使われます。

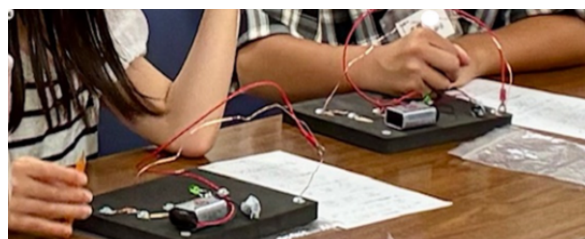
また、11月15日(土)午後、新宿駅前「東京YMCA国際協力一斉街頭募金」を行ないます。この募金活動は、バングラデシュYMCAが運営する「働く子どもたちの学校(NFPE)」の支援のほか、アジア各国で貧困や紛争に苦しむ子どもたちの支援を目的に毎年行なっているものです。詳しくは東京YMCAホームページ チャリティー・募金のお願い コーナーを見てください。他に11月29日(土)には多摩湖をめぐる“ペタペタの会”が行われます。“東京YMCA ペタペタの会”でご検索ください。また来年1月10日

(土)には東陽町センターにて在京12クラブの合同新年会が開かれますのでご参加ください。

わくわく！実験教室報告 イライラハンドゲーム

山口和彦

10月18日は「イライラハンドゲーム」というゲームの作製でした。電池の一方の極につながっている針金のアーチに沿って、もう一方の極につながっている小さな針金のリングを触らないように端からは端まで動かすゲームです。リングが針金に触るとブザーがけたたましくなり、LEDランプが点灯します。今回は女子8名、男子2名と女の子の方が多かったのです。苦労もありましたが、全員、無事装置を完成させることができました。完成後は自分で組み立てたイライラハンドゲームで楽しく遊びました。



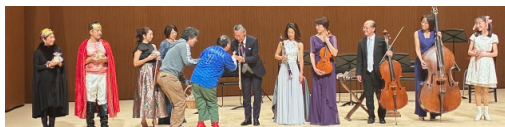
町田YMCAが町田市福祉バザーに参加 山口和彦

11月1日(土)、町田YMCAも参加している町田ボランティア連絡協議会主催の福祉バザーが開催され、山口もほんの短い時間ですが、東京多摩スマイルクラブの伊藤ワイズ、為我井ワイズのお手伝いで参加しました。衣類、新品を含む靴、陶器等、様々な掘り出し物があり6000円以上の収益があったそうです。私はかわいいラマのキーホルダーを購入しました。

第13回You & I コンサート

山口和彦

11月1日(土)、横浜市都筑区文化センターボッシュホールにて、横浜つづきワイズメンズ&ウィメンズクラブ、横浜YMCA、福祉系4NPO法人が主催するチャリティーコンサートが開かれ、山口が参加しました。特徴は障がいを持った方々、子どもたちが招待されていることです。洗足学園の先生を中心とした横浜室内合奏団・歌劇団によるクラシックの演奏と歌劇“はだかの王様”という演目ですが、音楽的には素晴らしい本格的なものでしたが、会場を巻き込んだり、子どもたちを舞台上に上げたりと、とても楽しいもので感心しました。来年の東新部コンベンションの際のチャリティーコンサートの参考になればと思います。”



【今後の予定】

町田コスモス-----
11/6(木)17:30 第一例会(事務会) 玉川CC
11/14(金)町田YMCA活動委員会 オンライン
11/20(木)17:30 第二例会(星野氏) 玉川CC
12/4(木)17:30 第一例会 玉川学園CC
YMCA-----
12/13(土)17:00 市民Xmas原町田教会
東新部-----
11/22(土)13:00 東陽町 評議会
その他-----
11/26(水)19:00在京ワイズクラブZOOM"

30周年にむかっています

東京町田コスモスワイズメンズクラブ

2026年5月の30周年行事を開催します。

会長 山口 和彦
副会長 榎藤 徳彦
書記 加藤 祐一
会計 富樫 紀代美
担当主事 諏訪 治邦

事務所：227-0036 横浜市青葉区奈良町1566-565 山口 和彦 気付
第1例会 第1木曜日 17:30～19:30 / 第2例会 第3木曜日 17:30～19:30
例会場：玉川学園コミュニティセンター (小田急線 玉川学園駅下車) オンライン参加は下記
<https://us06web.zoom.us/j/9543557863?pwd=TWxHYlJYMG0vMXNybWZicFpY1JUU09&omn=87815756572#success>

会費振込先

【銀行口座】きらぼし銀行 玉川学園支店 0137

店番 060 口座番号5048617 東京町田コスモスワイズメンズクラブ